

# 登下校中にサルを見かけたら



~~大声を  
出さない~~

びっくりさせ  
ちゃうから

興奮することで予期せぬ行動に移りやすくなり、威嚇されたり、襲われる可能性が高まります。見つけても慌てず、素知らぬ顔をしましょう。



~~目を  
合わせない~~

おこらせちゃう  
ことがあるから

ニホンザルは目を合わせる行為に「敵意」を感じて、「目をそらした方が弱者」と認識し、襲ってきます。目を合わせることで自身が危険です。



~~おいかけ  
まわさない~~

おそわれちゃう  
ことがあるから

一時的な追い払い手段として有効なように見えますが、サルは人の顔を覚え、高齢者、女性、子供であれば反撃してくる可能性があります。



~~エサを  
あげない~~

いつまでもほし  
がっちゃうから

最終的には「人間を襲えば餌が手に入る」と認識するようになります。そうすると、食べ物を持った人間を狙って襲い続けるようになります。

# すぐ、周りの大人に知らせよう

本案内に使用した画像は生成AIで作成しており、人物や動物、風景等は実在いたしません。実際にサルと画像のような距離まで接近すると非常に危険ですので、お止めください。

小田原市 環境保護課 環境保護係 0465-33-1481